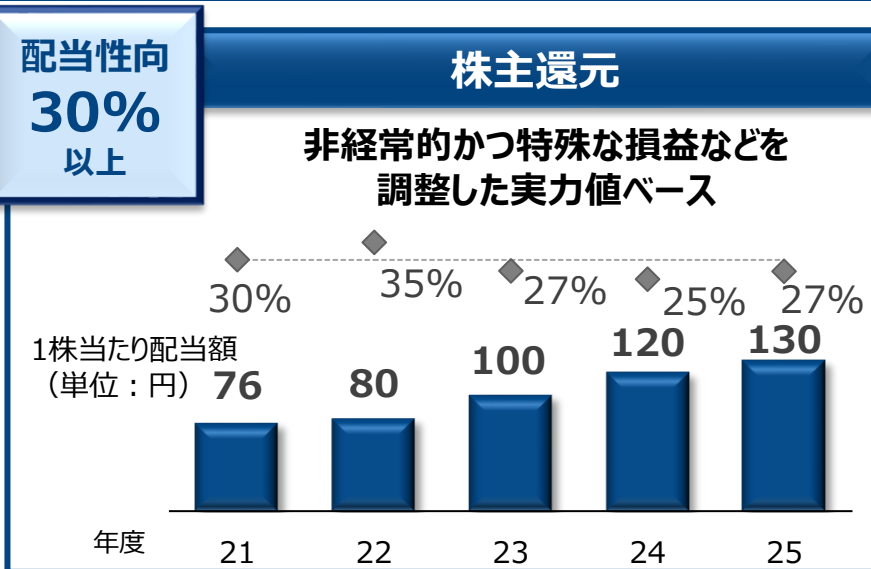
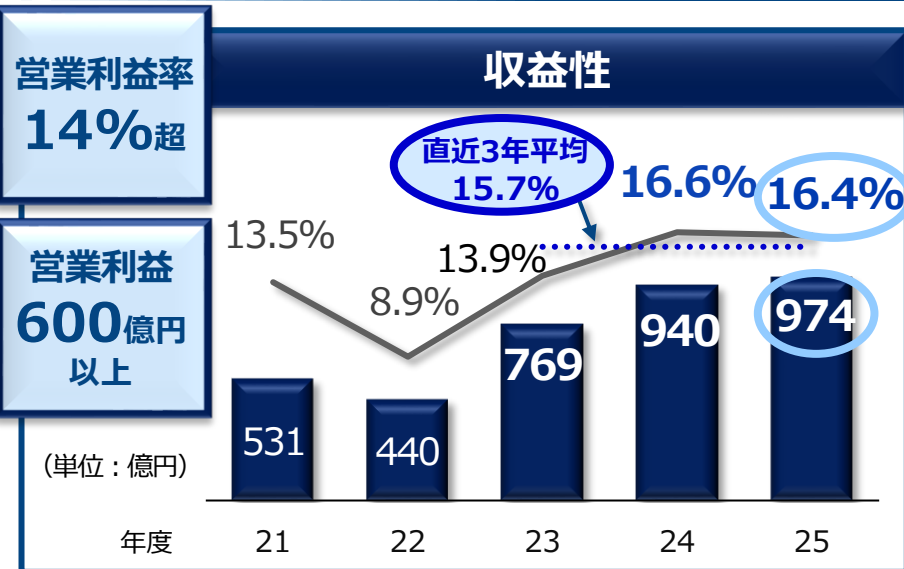


01 中計'21から中計'26へ



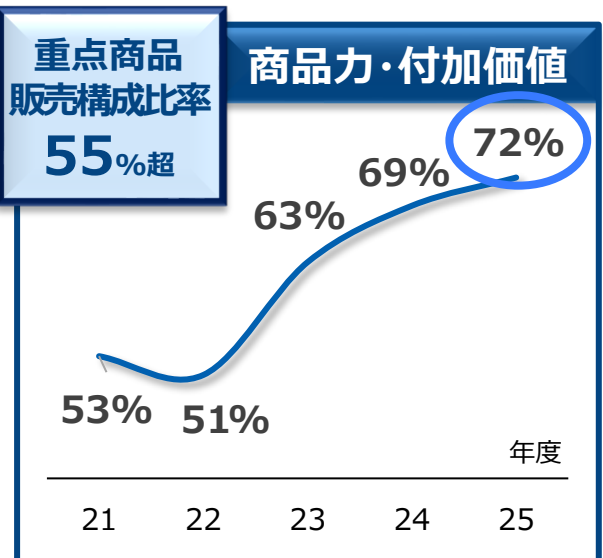
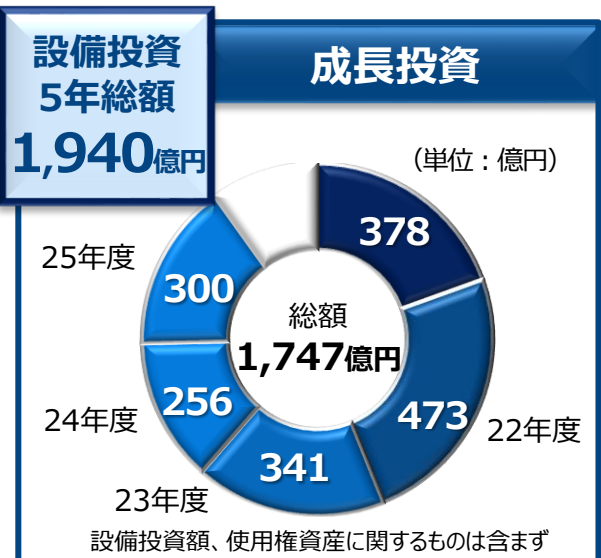
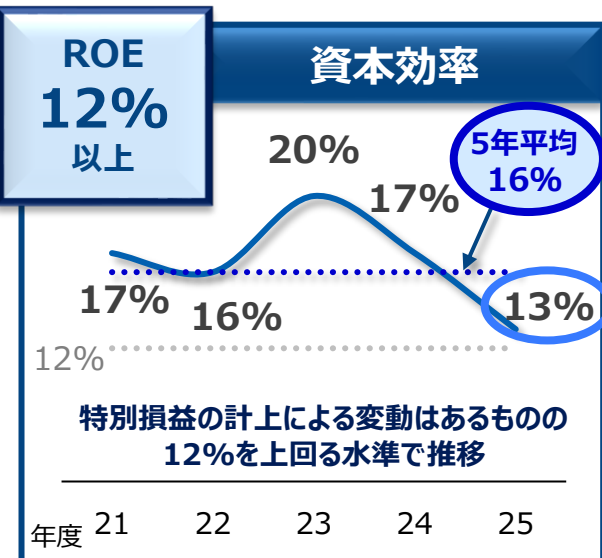
財務目標は達成、要因はWLTR*増産、重点商品拡販、セルビア工場稼働など



主な施策

米国販売シェア5位への挑戦

2021年度 **達成**



付加価値商品のタイムリーな市場投入

OPEN COUNTRY R/T PRO
PROXES Sport2 など

米国工場：第5期能力増強 セルビア工場：量産体制構築

不透明性は今後も一層の高まりが予想され、柔軟かつスピーディーなアクションが求められる



米国/欧州での需要拡大が予想される。全市場におけるSUV比率は増加する見通し

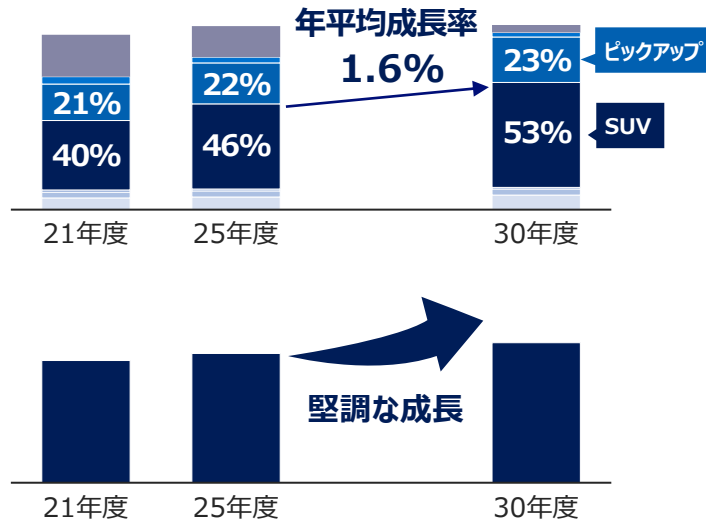
オポチュニティ
リスク

自動車
保有台数予測

自動車用タイヤ
需要予測

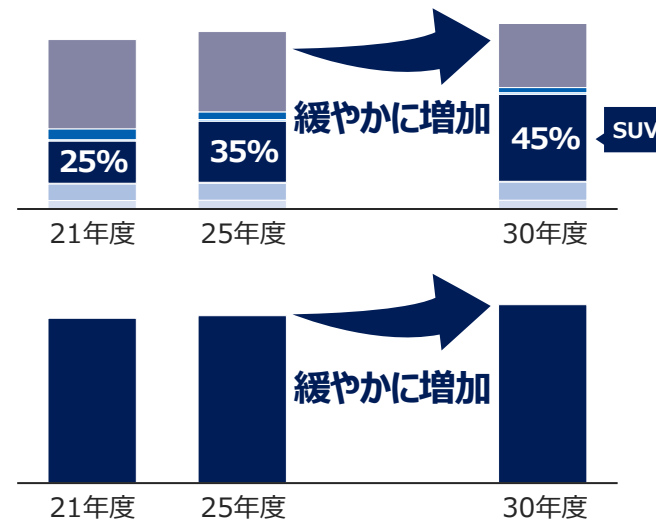
米国

SUV、ピックアップ人気の継続
競争環境の変化



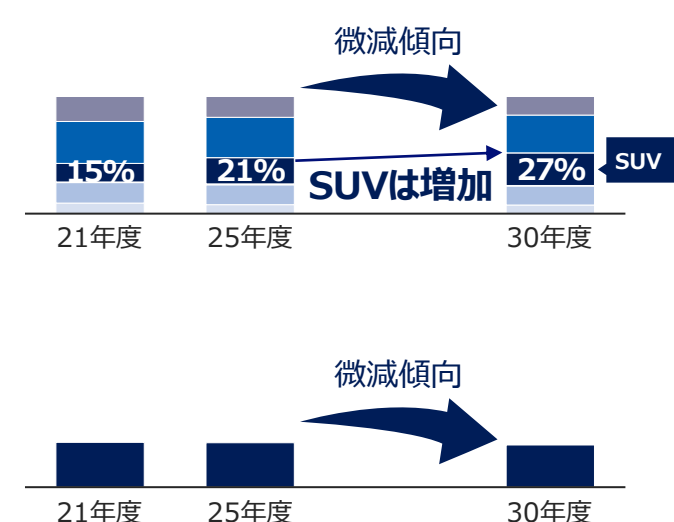
欧州

緩やかな需要増
環境対応含めた技術競争激化



日本

SUV人気の加速
人口減少による需要変化



乗用車 MPV ピックアップ SUV スポーツ バン トラック/バス

環境変化に応じて、機敏かつ柔軟な施策対応により成長を継続する



新たな挑戦と独創的な発想力により、ゆるぎない情熱と躍動感ある独自の世界観を醸成

MOTORSPORTS



ニュルブルクリンク耐久レース



World Rally-Raid Championship

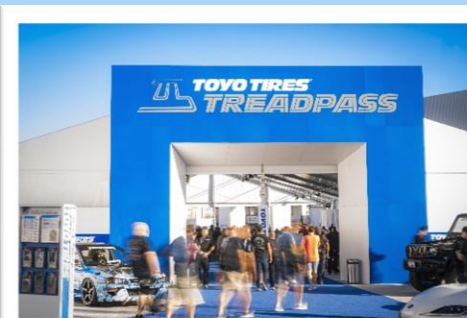
青を刻め



EVENTS



東京オートサロン



SEMA SHOW

SPORTS



ロサンゼルス・ドジャース



サッカー-日本代表

成長戦略、構造改革、基盤強化により、高い利益水準及び強固な収益体質を両立

2030年度目標

収益力

収益創出力の堅持・向上

営業利益 1,200億円
営業利益率 18%以上

強固な収益基盤の構築

資本効率

B/S マネジメントの強化

ROE 13%以上
ROIC 10%以上

資本効率の最適化
資本コストの低減

株主還元

株主還元の強化

株主資本配当率* 4.5%
配当性向 30%以上
自社株買い総額 1,000億円

安定かつ累進配当
自社株買いの実施

持続的な企業価値向上

TOYO TIRES

本資料に掲載されている業績予想や計画などの将来にわたる部分については、現時点で入手された情報に基づき判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。
従いまして、実際の業績は、さまざまな要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことを十分にご認識の上、ご活用下さい。